

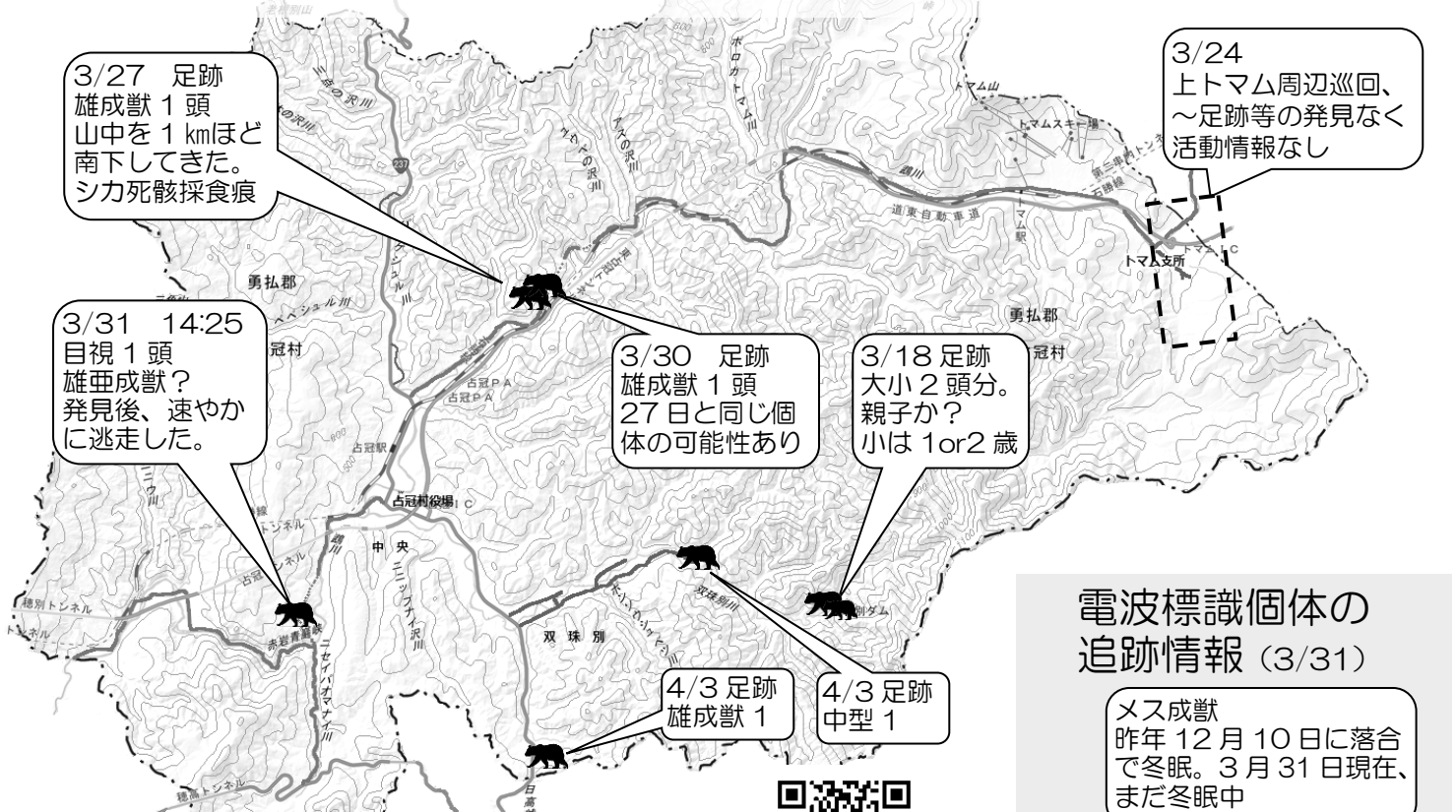
# ヒグマについてのお知らせ



注) 情報の有無に係らず、村内は、どこでもヒグマがいる可能性があります。

今期もヒグマの活動が始まり、山中では足跡が見られるようになりました。冬眠明けの時期は事例により様々ですが、雪解けの早さに応じて早まるという確証はありません。多くの個体が3~4月の間に、思い思いに動きだすものと思われます。3月のうちは食べ物になる草本がまだ少ない一方、シカを食べた痕跡は見つかっています。春先に衰弱死したシカを食べることは珍しくないようですが、生きているシカへの襲撃がどれほどあるのかはわかりません。

4月は、沢沿いや道路の法面などで遭遇が増えると予想されます。山林内に入るときは、音を発するとともに、周囲によく気を配りましょう。危険性のない場合も含めて、幅広くヒグマ情報を集めています。皆様のご協力をお願いいたします。



ヒグマ情報マップは村ホームページにも掲載しています  
<http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/nourin/ringyou/nmudtq000002reii.html>



- 次のような状況はすぐに対策が必要です。
- 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
  - 道路上や道路脇、農地に居座っている。
  - 人に気付いても逃げない。
  - 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
  - 持ち物を奪われた。
  - 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
  - 人や家畜、ペットが襲われた。
  - ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

すぐにお知らせください。  
状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。  
占冠村役場 農林課  
林業振興室 野生鳥獣担当  
☎0167-56-2174  
占冠 駐在所  
☎0167-56-2110

- 次のような状況では、静観できると考えられます。
- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
  - 山林内でヒグマの痕跡を見た。
  - 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。

情報提供：酪農学園大学